

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	020203070	予算コード	01058800	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	青少年健全育成事業	正規職員数	1.6	国庫支出金		有効性	B	青少年健全育成のため、啓発講習会は継続して必要である。各団体については、年々弱体化の傾向があり、市は事務局として積極的な関与が必要である。	
担当課	青少年課	嘱託職員数	0.5	府支出金		効率性	C		
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 社会教育法 地方青少年問題協議会法 子ども・若者育成支援推進法	臨時職員数	0.5	市債		妥当性	A		
		歳出(千円)	14,883	その他 一般財源 減価償却費 事業費	16,737 0 1,854	受益者負担	該当なし		
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	16,737	緊急性		C	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託	市民1人当たりコスト(円)	165	公的関与		B	指導者講習会、青少年問題講演会等の実施。 泉佐野市子ども会育成連合会、泉佐野市青年団協議会の事務局運営		
対象	不特定の市民	対象数		活動指標	H26実績	実施主体・委託化	B		
事業の内容	青少年健全育成事業として青少年問題講演会等を開催している。社会教育団体である泉佐野市子ども会育成連合会、泉佐野市青年団協議会の事務局をしている。	青少年健全育成に関する講習会	2.0	青少年会館開館日数		他の事務事業との関連	C		
		青少年会館開館日数		青少年広場利用可能日数	62.0	成果指標	H26実績	透明性	B
事業の目的	青少年自らが逞しい自立の力、やさしい心豊かな創造性を身につけるための環境整備及び青少年を指導する立場にある指導者の育成を行うことで青少年の健全育成を図る。	健全育成に関する講習会参加人数	71.0	青少年会館開館利用者数		財政健全化計画	該当なし		
		青少年会館開館利用者数		青少年広場利用者数		財政健全化の取組	B		
		青少年広場利用者数		泉佐野市子ども会育成連合会加入者数	3,099.0	コスト指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし
		講習会参加者1人当たりの事業費	2,293.4	青少年会館利用者1人当たりの事業費		青少年広場利用者1人当たりの事業費(円)			
		青少年広場利用者1人当たりの事業費		泉佐野市子ども会育成連合会加入者1人当たりの事業費	517.6				